

2018年9月19日、午後6時から三田キャンパス西校舎ホールにおいて奨学金授与証交付式が行われました。

久しぶりの母校への里帰りで緊張と喜びで三田校舎の門を潜りました。全国各地の三田会、慶応クラブの奨学金や卒業年代別奨学基金や篤志家企業奨学金等合わせて33の団体から218名の学生に授与されました。

長谷山彰塾長、千田憲孝大学奨学委員長の祝辞の後、長谷山塾長から代表学生に授与証が交付され、その後村田俊介学生代表が謝辞を述べました。出席者全体の記念撮影の後、地下一階の生協食堂に会場を移して懇親会が催されました。

授与側4団体の代表が祝辞を述べられ、駒村圭吾常任理事の乾杯のご発声の後、授与する団体代表と授与される学生が共に同じテーブルに着き和やかに、郷里の事や学生の今後の進路の事、学生生活の話等とても盛り上がった懇親会になりました。

奈良三田会の奨学金授与生は「岡橋俊輔君経済学部4年生」で実家は学園前、出身高校は西大和学園で、卒業後は大学院に残って学者の道を歩むそうです。

懇親会はあっという間にお開きの時間が来て、岩波敦子常任理事のご挨拶で終了しました。

余談になりますが、関西婦人三田会の奨学金授与学生も奈良県葛城市出身の体育会バドミントン部の女子学生でした。

授与式に出席して、慶應義塾と塾員、そして塾生との絆を改めてひしひしと感じさせられました。